

# 西尾更生保護

第71号  
 発行者  
 西尾保護区保護司会  
 事務局  
 西尾市寄住町下田22  
 西尾市役所福祉課内  
 ☎(0563)56-2111(代)  
 (題字 鳥居伸子)



「西尾城・二之丸丑寅櫓（令和2年6月完成）」



## 西尾市保護司会に 期待すること

西尾市健康福祉部長

築 瀬 貴 央

私と更生保護との出会いは、市役所に就職し、二十代後半に福祉課に配属されたことがきっかけでした。その折に当時のBBS会の担当者から入会のお誘いを受け、西尾市BBS会の会員になったことです。

その後、課内の事務分担の変更により、保護司会を担当させていただくこととなりました。これにより、事務担当者として、保護観察官が保護司の先生方に実施していた研修会に出席する機会もあり、更生保護活動の基本や保護観察の仕組みを学ばせていただき、貴重な経験をさせていただくことができました。この経験が、その後のBBS活動の基本となっています。

ある時、保護司の先生から友だち活動（保護観察中の少年と友だちのような交流をする活動）の依頼があり、先生の事務所にて、その少年を先生と待っていました。いつまでたっても現れず、すっぴかされることとなってしまいました。しかし、先生は、「よくあること。こんなことに腹をたてていたら、保護司は務まらない」と笑っておっしゃられました。保護司のご苦労の一端を拝見する貴重な経験でした。ちなみに来なかった理由は、「気が向かなかったから」でした。

私は、その後、幾つかの職場を経て、五年前に福祉課長として、再び保護司会の先生方のお世話になり、今年また、戻ってまいりました。

BBSの活動も愛知県連事務局長を経て、今は、事務局長を務めております。

また、今年度から、更生保護サポートセンターもスタートしました。保護司会の活動が必要なくなる社会づくりのため、保護司会の活動に期待をいたします。

# 西尾更生保護サポートセンター



西尾保護区保護司会  
会長  
杉浦 義信

再犯防止推進法に基づき、平成二十九年十二月に、政府が取り組む再犯防止の具体的施策を示す「再犯防止推進計画」を策定。さらに、保護司活動の支援や「更生保護サポートセンター」の設置の推進」等が具体的施策として盛り込まれた。以後、設置を拡大し、平成三十年末までに全国886の保護司会の約91%に当たる802の保護司会に設置された。

愛知県下の設置は42保護区のうち22保護区(昨年十一月末現在)で設置率52%です。名古屋保護観察所長より、令和二年三月末までに100%の設置依頼を受け、西尾保護区として、令和元年八月定例会に名古屋保護観察所橋本圭専門官より、更生保護サポートセンター設置による効果について説明を受けました。

その後、理事会にて数回の打合せを経て、念願でした西尾更生保護サポートセンターを、市役所会



西尾更生保護サポートセンター開所式

議棟第三会議室に令和二年三月十三日に開所することができました。中村健市長より、祝辞をいただき、企画調整保護司13名の辞令交付を行いました。

同センターは地域における保護司活動の拠点として、保護司の処遇活動への支援、関係機関、団体との連携、犯罪、非行防止活動の推進、更生保護活動に関する情報提供等の諸活動を行ってまいります。今後もしょろしくご指導、ご支援のほどお願い申し上げます。

# 西尾更生保護サポートセンターの開設 サポートセンターの役割と私達の活動



西尾保護区保護司会  
副会長  
サポートセンター長  
鈴木 孫七

西尾更生保護サポートセンターが開設できましたのも、保護司の皆様、名古屋保護観察所のご支援並びに西尾市のご協力の賜物と感謝申し上げます。

さて、サポートセンターは『地域における保護司活動の拠点』となる訳ですが、大きく4つの役割・機能があります。

まず一つ目『保護司の行う処遇活動への支援』であり、代表的な活動は、保護司同士の情報交換や処遇協議、保護観察対象者やその家族の面談場所としての活用であります。

二つ目『地域支援ネットワークの構築』であり、主な活動に、学校・警察など地域の関係機関や各種団体と連携した処遇協議や、更生保護団体との連携・情報交換であります。

三つ目『地域に根差した犯罪・非行防止活動の推進』であり、

いじめ・不登校・非行防止への相談窓口であったり、犯罪予防の企画・活動の拠点としての活動であります。

四つ目『地域への更生保護活動に関する情報提供』であり、更生保護や保護司活動に関する情報発信の場としての活用であります。

サポートセンターは開所したばかりですが、有意義かつ効果的運営を目指して、努力して参りたいと思っております。よろしくご協力いただきますようお願い申し上げます。



退任保護司紹介



一色町 鳥山 勇 (在職20年)



田貫町 中村 弥生 (在職17年)

長年ご一緒に保護司会の仕事が出来てうれしかったです。令和二年度の西尾保護区保護司会のメンバーは53名です。退会されてもご助言をいただければ幸いです。

新任保護司紹介



上矢田町 坂田 吉郎



中畑町 稲垣 正彦



一色町 尼子 真弓

令和二年五月二十五日 就任

社明部会

令和二年度の子育てを考える集い



保護司 鈴木 忠之

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない地域社会をつくる全国的な運動で、法務省が主催し毎年七月を強調月間として全国で展開されています。

昭和二十四年、東京・銀座の商店街の有志の皆様が行った、非行少年の立ち直り支援活動「銀座フェア」がその始まりとされ、地域住民から自発的に生まれた活動を原点とする国民運動で、今年(令和二年)で70回目を迎えます。西尾市保護区保護司会としては、この運動に呼応し様々な犯罪予防活動を推進してきており、その一つに市内全幼稚園・保育園を対象に「子育てを考える集い」の開催があります。この「集い」は保護者が日頃子育てに関わる中で思いや悩みをグループ討議の中で吐露しあつて意見を共有してもらい、それを今後の子育てに活かして貰おうとする

ものです。三十七年間の長きにわたり開催させていただいてきておりますが、同行事を開催するに当たり関係部局のご理解とご協力に對しまして改めて謝意を申し上げます。今年度も13園を対象に開催させていただきます。今年度も13園を対象に開催させていただきます。今年度も13園を対象に開催させていただきます。今年度も13園を対象に開催させていただきます。

なお、本来であればこの時期に開催園をはじめ開催日時、担当保護司等を一覧表にしてお示し出来るところでありましたが、今回は新型コロナウイルスの影響で保護司会の会議が開催出来ず、未だ(五月末現在)調整できておりません。

開催に支障が出ないよう準備は進めてまいり所存です。今後とも宜しくお願い致します。

中学校連携担当者

中学校	担当保護司
西尾	鳥居 伸子
鶴城	稲垣 勝利
平坂	犬塚 栄子
寺津	岡田 光祥
福地	神谷 知幸
東部	小木 曾和夫
一色	松井 仁志
吉良	二村 岐子
幡豆	山崎 正信

「人との出会い」

名古屋保護観察所保護観察官 成瀬 菊美

西尾市は英文学者、文学博士の外山滋比古先生の出身地であり、担当させていただくことを大変嬉しく思っております。人と人との出会いが人生の転機となることは言うまでもありませんが、外山先生の人生観に共感し、外山先生との出会いが自分の人生の転機となった気がします。

保護観察は面接に始まり面接に終わると言われており、正に人との出会いなのです。今年四月コロナウイルスにより保護司の先生方にお会いできず電話にて「会えるのを楽しみにしているよ」という心温まるお言葉をいただき、その出会いが心の豊かさに繋がるといふ素晴らしい経験をいたしました。保護司の先生方の、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



防犯予防部会

協力雇用主会の

めざますもの

西尾保護区協力雇用主会



会長 藤井 英治

西尾保護区保護司会の皆様には、平素よりご指導ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和二年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な行事が中止となり、雇用主会活動も例外ではありませんでした。

しかしながら、今年二月に開催した情報交換会では活発な意見交換ができました。その内容は、まず、どのように実績を積んでいくかという事です。西尾保護区内では対象者が比較的少なく本人が就職先を決めることが多い為、なかなか実績に結びつかない状況でした。

そこで、これまでのように待っているだけではなく積極的に活動しよう、関係施設への訪問・見学等を会独自で計画したり、更生保護サポートセンターとの連携等を推進したいと考えています。

藍綬褒章を受章して  
二十五年度の思い出



保護司 深見 貞子

この度、春の褒章に於いて、藍綬褒章の栄に浴しまして身に余る光栄に深く感謝しております。

平成六年十一月に保護司を拝命して以来、早や二十五年になりました。

これまで様々な保護観察対象者と接してきましたが、思い出はいっぱいあります。約束の時間になっても来ない、又、務め先の社長からあばれているからと夜中に呼び出されたりと、いやになり、やめたいと何度も思いました。

その様な時は先輩に相談したり話を聞いてもらったりしました。うれしい事もありました。受け持った少女から数年後、年賀状が届き「結婚し子供が生まれました」との報告に大変感動しました。

色々な思い出が走馬灯の様に次々と浮かんできます。

長い間務めてこられたのも、保護司の皆様の温かいご指導の賜物と感謝申し上げます。

更生保護女性会の  
活動内容について



西尾更生保護女性会 会長 大竹 照代

保護司の先生方には、いろいろご指導いただき、たいへんお世話になっております。

会長という役割に、責任の重大さを痛感しており、皆様方の協力のもと、お教えをいただき、頑張つて活動していきたいと心に誓っております。

更生保護女性会の活動には三つの柱があります。一、更生保護活動。二、非行防止活動。三、子育て支援活動。その中の一つ、子育て支援活動について説明いたしましたと存じます。

各十四小学校の朝の登校時のあいさつ運動がございます。日々成長していく子供達に元気をもらっています。「西尾市青少年健全育成市民大会」は中学生の少年の主張の発表があり、「子育てを考える集い」は保育園、幼稚園のご父兄から意見や考え方を聞かせていただく会であります。学ぶことが多いと思います。スマホ時代で話し合い・家族の

会話・思いやりがなくなり、家庭内での殺人事件は心が痛くなり、なんとかならないものか？  
更生活動の役割とは何か、日々模索しているしだいです。

令和二年度事業計画予定

4・5月

定例会・総会中止

子育てを考える集いの準備

6月 「西尾更生保護」第71号 編集委員会 (3回)

7月 「西尾更生保護」第71号発行 第1期地域別定例研修

「就労支援について」

子育てを考える集いの推進 (年間を通して)

8月 社会を明るくする運動・西尾市青少年健全育成市民大会 (中止)

9月 県外特別研修準備

10月 第2期地域別定例研修

「生活に困窮している対象者の処遇について」

薬物乱用防止街頭活動

協力雇用主会との情報交換会

11月 「西尾更生保護」第72号 編集委員会 (3回)

12月 更女・BBSとの合同研修

1月 名古屋保護観察所長の講話

「西尾更生保護」第72号発行

2月 年間活動の反省

3月 第3期地域別定例研修

「面接の進め方について」

(毎月、定例会を開催します)